保険・リスク管理

学生教育研究災害傷害保険（学研災）について

学生教育研究災害傷害保険（学研災「がっけんさい」）は、国内外における教育研究活動中に学生が被った「けが」に対して補償を提供するために設立された保険制度です。大阪大学では、全ての対象者がこの保険に加入することとしています。加入がまだの方は、すぐに加入の手続きをとってください。

注1) 人間科学部の学部生は各自で加入する必要があります。なお、学外で行われる授業や実習への参加、海外へ留学する場合などは、この保険の加入が原則必要となります。

注2) 人間科学研究科の大学院生については、人間科学研究科の公費負担により、全ての学生（研究生等非正規生は除く）に対して、この保険の加入を行っていますので、新たに加入手続きを行う必要はありません。

加入方法の詳細、保険金の内容、保険金の請求手続き等については、下記ホームページを参照してください。

【窓 口】

豊中生協事務所（豊中キャンパス豊中福利会館4階）

吹田工学部生協事務所（吹田キャンパスセンテラス2階）

【問い合わせ先】

大阪大学生協同組合総務部（豊中福利会館4階） 06-6841-3326

【大阪大学ホームページ／関連ページ】

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/general/insurance.html>

学生教育研究賠償責任保険（学研陪）について

学生教育研究賠償責任保険（学研陪「がっけんばい」）は、正課・学校行事中やインターンシップ・介護体験活動・教育実習・保育実習及びその往復中に、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりしたことによる法律上支払わなければならない損害賠償金を補償する保険です。「学研災」に先に加入していなければ、「学研陪」に加入することはできません。加入希望者は必ず「学研災」に加入していることを確認のうえ、大学生協の保険窓口で必要書類を受け取り、郵便局の窓口で保険料を払い込んでください。

注1) 人間科学部の学部生は各自で加入する必要があります。なお、学外で行われる授業や実習への参加などは、この保険の加入が原則必要となります。

注2) 人間科学研究科の大学院生については、「学研災」と同様に、人間科学研究科の公費負担により、全ての学生（研究生等非正規生は除く）に対して、この保険の加入を行っていますので、新たに加入手続きを行う必要はありません。

留学生危機管理サービス（OSSMA）について

大阪大学では、学生が以下の対象に該当する海外渡航を行う場合には、留学生危機管理サービス（OSSMA）の加入を義務付けています。OSSMAは、海外渡航中に困りごとや相談したいことが発生した場合に、24時間365日、日本語で適切なサポートが受けられるサービスです。詳細は下記ホームページを確認してください。

◀対象となる海外渡航▶

- ① 大学間及び部局間交換留学
- ② 大学が主催する短期派遣プログラム（語学研修、インターンシップ等）
- ③ 本学を通じて経済的支援（奨学金等）を受ける派遣

【大阪大学ホームページ/関連ページ】

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/ossma/ossma>

抗体検査について

人間科学部・人間科学研究科では、多くの学部学生や大学院生が、保育所・幼稚園・小学校・中学校、さらには社会福祉施設や病院等の外部機関・外部施設において、実習や研究活動を行っています。このような現場に出かける際には「事前予防」に留意しながら、「病気を持ち込まない、持ち帰らない」こと、あるいは「病気の発生源にならないこと」が、学生自身及び現場の人々の健康や安全を守るためにも重要なことであり、リスク管理の観点からも強く求められています。また、人間科学研究科に来校する外部の者（心理相談者、実験協力者等）に対応する学生についても、同様の配慮が必要となります。

このことから、人間科学部・人間科学研究科の学生が、外部機関等において実習や研究活動を行う場合、または人間科学研究科に来校する外部の者に対応予定の場合には、抗体検査（風疹、麻疹、水痘、ムンプスの4種）を受けることになっており、人間科学部・人間科学研究科の該当学生を対象に、毎年5月と10月の年2回、保健センター（吹田分室）において抗体検査を実施しています。実施日及び申し込み期限（指導教員を通じて教務係へ申し込む）等についてはK O A N 掲示板等でお知らせします。なお、抗体検査料は学生3割負担、大学7割負担となります。

その他リスク管理について

教育研究活動、学生生活には、常にあらゆるリスクが内在しています。人間科学研究科・人間科学部では、安全対策やリスク管理のガイドブック「リスクのくすり」を作成し、学生に配付しています。必ず読むようにしてください。